



看護の視点で循環・呼吸・免疫・中枢・消化器など一度に学ぶ
【新生児集中ケア】～児の反応から考える～

超低出生体重児のケアと 発達促進を考慮したハンドリング

循環・呼吸・消化器・皮膚トラブル予防・ケアタイミングの根拠

デベロップメンタルケア

家族支援

動画と画像で実際のアセスメントと
ケアの根拠をわかりやすく指導

佐藤真由美氏

独立行政法人大阪府立病院機構
大阪母子医療センター 新生児棟看護師長
新生児集中ケア認定看護師

新生児集中ケア認定看護師の第1期生として卒業。臨床現場での実践・教育で活躍する一方、全国でハイリスク新生児のデベロップメンタルケア、ポジショニング、呼吸器管理などの研修会講師を務め、各地で大好評。また、メディア教材『NICU看護マニュアル』、『超低出生体重児のケア』（共に日総研出版）などの編集・作成も手がける。

プログラム

1. 新生児看護の重要視点をおさえておこう
2. ハイリスク新生児のケアの視点を考えよう
●ハイリスク新生児のケアの基盤を考えよう
3. 新生児集中ケアにおける看護師の役割を再認識しよう
4. 観察力とアセスメントを深める! 超低出生体重児の病態・生理の理解
●熱産生・熱喪失・不感蒸泄の特徴 ●体温の所見と解釈と注意点 ●皮膚の特徴
●呼吸器系の特徴・疾患 (RDS, CLD, BPD ほか) ●循環器系の特徴・疾患 (PDA, PPHN ほか)
●中枢神経系の特徴・病態 (IVH, PVLほか) ほか
5. 超低出生体重児の行動を通じた発達の特徴行動パターンの理解
●言葉の代わりに行動で語る ●5つの発達系 ●新生児の行動観察
●自律神経系に関連した行動パターン ●運動系関連した行動パターン
●注意に関連した行動パターン ●睡眠・覚醒状態について
●過度の刺激に対する生理的徴候・行動サイン ほか
6. 超低出生体重児の反応を通して発達促進を考慮したハンドリングを考察しよう!
●新生児医療におけるDevelopmental Careの必要性
●養育環境調整 NICUの環境と子宮内環境 ●光環境とサーカディアンリズム
●新生児の聴覚や脳に対する影響の理解と音環境調整 ほか
7. 倫理的な配慮 ●倫理原則・ケアの倫理 ●チームとしての連携 ●家族への配慮
8. 超低出生体重児の家族のケアを考察しよう
●家族中心のケア ●急性期からの育児支援 ●ACP
●母乳育児支援 ●ポジショニングの終了時期の検討
9. 超低出生体重児の発達促進を考慮した看護を考えよう
10. 質疑応答

大阪 25年 1月25日(土) 田村駒ビル [16]
[時間] 10:00~16:00

一般 19,000円 会員 16,000円

受講料
(税込)

※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の
年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。
※最少催行人数7人。

プログラムや講師プロフィールなどセミナーの詳細はこちらから ▶ 日総研 13920

関連雑誌

現場実務のスキルアップ!

妊娠中・分娩時・出産後のケアと支援

季刊

臨床助産ケア

Web教材+実務専門誌(定期刊行物・会員制)

B5変型判 88頁 入会金 3,000円 年間購読料 16,940円(共に税込)

今後の
特集

- 妊産婦の生活環境・習慣を考慮した
保健指導・支援[11月号(秋)]
出産後のマイナートラブル
～お母さんに伝えることができる日常生活・育児面からの腰痛予防
社会的課題を持つ妊婦への支援 ほか
- 地域で母子・家族を支える助産ケア[2月号(冬)]

日総研 **接遇大賞** 優れたサービス
取り組みを表彰

応募は9月30日まで。発表は11月。

取り組み事例の紹介記事はこちら

国家資格の受験資格を取得することができる養成所

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

精神保健福祉士養成所 通信課程

お問合せ
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研